



鷹南学園

コミュニティ・スクール委員会だより

平成30年度第4号

発行日：平成31年3月19日

発行責任者：鷹南学園コミュニティ・スクール委員会 会長 島田 良次 編集：同委員会広報部

鷹南学園HP



第7回 鷹南コンサート

鷹南の地区内外の方々を広くお招きし、鷹南学園の子どもたちの音楽活動の合同発表の場を設けています。鷹南学園の取り組みの認知度を向上させ、学園を核とし、スクール・コミュニティの地域OB・OG、子ども、教職員も地域の「親近感」を温めるのに役立っています。ポスターは五中生の美術部の皆さんに作成していただきました。出演団体関係者はもちろんのこと、地域の皆さまにもたくさんのご協力とご支援をいただき、あたたかい雰囲気のコンサートになりました。



撮影者は鷹南コンサートプロジェクトに参加してくれた五中生の井田明音さん（写真部）です。

サポート部では、鷹南っ子「生きる力育みプログラム」の実行テーマである、「**挑戦心、やりとげる力、協働する力の育み**」に取り組んでいます。

今年度開催したイベントを紹介します。

①スポーツメンタルトレーニング

中原小学校・東台小学校の5、6年生対象に年に3回開催し、自信の高め方、緊張や不安のコントロール方法（呼吸法・漸進的筋弛緩法・セルフトーク・姿勢のトレーニング）、目標設定について学びました。

第五中学校では、男子バスケット部に2回開催。女子バレー部、陸上部に1回開催し、目標設定や練習日誌の活用について学びました。E組はバスケットボール大会に向けたプラス思考の効果を学びました。

また、今年度、新たな試みとして、総合的な学習の時間を利用し、第五中学校の3年生全員に入試に向けて「ストレスを前向きにとらえ、自己の力を発揮する」などの、緊張をコントロールする方法も学びました。

子どもたちが受けているメンタルトレーニングを保護者にも体験してもらいたく、第五中学校と東台小学校の一日家庭教育学級の枠を使い、2回の「大人向けメンタルトレーニング」の講座を開きました。「子どものやる気を引き出すには」をテーマにお話いただきました。



②中原チャレンジキャンプにて留学生と交流

8月25日(土)～26日(日)に開催された中原小学校の「チャレンジキャンプ」に、杏林大学、亜細亜大学、アジア・アフリカ語学院から留学生が6人参加してくれ、子どもたちとチーム対抗戦でのゲームや、夜の学校探検、宿泊体験を行いました。最初はお互いに緊張が見えましたが、すぐに仲良くなり、手をつないで活動している様子は微笑ましく、留学生たちと子どもたちは交流をととても楽しんでくれていました。



③留学生と遊ぼう（異文化交流会）

11月4日(日)、鷹南学園4年生以上を対象に、希望者40名と留学生16名で交流を楽しみました。体育館ではネットパズラリー、福笑い、折り紙、寿司釣りなどのゲームを楽しみました。

家庭科室では、うどんを粉から打ち、寝かせたうどんを足で踏み、切るところまで体験しました。今回は、国際基督教大学、亜細亜大学、杏林大学、首都大学から留学生が参加してくれました。



④3月10日(日)第五中学校で開催される「鷹南祭」で留学生との交流会を企画中です。

この一年を振り返り…学園内では色々なイベントが開催されました。地域の方々のお力も加わり、児童・生徒はたくさん
の経験することができました。

- 4月
- 5月
- 6月
- 7月
- 8月
- 9月
- 10月
- 11月
- 12月
- 1月
- 2月
- 3月

- 田起こし体験(中原小・東台小)
- 鷹南会(CS)
- 代掻き体験(中原小・東台小)
- 自転車教室(中原小・東台小)



中原小、東台小の子どもたちに丸池の里わくわく村の皆さんが田起こしから稲刈りまでご指導して下さいます。



鷹南学園を支えてくださっている諸団体・地域の方々や先生方を招いて、新川中原コミュニティセンターの和室で「鷹南会」を開催しました。



交通対の方々による「自転車教室」です。自転車に乗る機会が増える小学生にルールの再確認をしてくださいます。

- あいさつ運動(学園)
- 田植え体験(中原小・東台小)
- スポーツメンタルトレーニング(CS)
- きょうだい学年交流(学園)



学園行事として「あいさつ運動」を実施しています。あいさつ運動は地域の方々も参加して下さいます。



中1と小2、中3と小4のように小中を通じてのきょうだい学年交流のペアを作り、そのペアで年間を通じて色々な活動に取り組むのが「きょうだい学年交流」。



- キャンプファイヤー(中原小)
- 夏休みこども大会(東台小)
- サマーキャンプ(東台小)



青少対東台地区の皆さまが「夏休みこども大会」を開催して下さいました。



中原小オヤジの会の皆さまが「チャレンジキャンプ」を開催して下さいました。

- チャレンジキャンプ(中原小)
- 異文化交流(CS)

- スポーツメンタルトレーニング(CS)



東台小おやじの会の皆さまが「サマーキャンプ」を開催して下さいました。



交通対、青少対、PTA 合同で「すいとん大会」開催。

- あいさつ運動(学園)
- 子ども熟議(CS)

- 異文化交流(留学生と遊ぼう)(CS)
- スポーツメンタルトレーニング(CS)
- 三者合同すいとん大会(東台小)

- 昔遊び(中原小)
- 鷹南コンサート(CS)



みんなで漢字検定！開催！
受検者数 約 280 名。
今年も小学一年生～お父さん、お母さんも受検しました。



現代の遊びも楽しいですが、昔ながらの遊びは、道具を手作り、工夫して遊ぶことができる。そんな楽しさを教えていただきました。

- あいさつ運動(学園)
- 大人熟議(CS)
- 職業人の話を聞く会(五中)
- 冬のゲーム大会(中原小)

- みんなで漢検(CS)
- もちつき6年生(中原小)



第五中学校では一年生を対象にキャリア教育の一環で「職業人の話を聞く会」として地域の方々にご協力いただき、仕事をするとはどういうことかをお話いただきました。その後、生徒から職業人へ質問。将来について考える時のヒントになることでしょう。

- 花いっぱい運動(五中)
- 伝承あそび(東台小)
- 鷹南祭(五中)



退任のごあいさつ

「コミュニティ・スクール委員は任期を2年とし、再任を妨げない。ただし、引き継いで4任期を超えて在任することはできない」との規則があり、5名の方が満期を迎え、今期で退任となります。これからは、地域サポーターとしてお力添えいただけることが全委員からの思いです。

15年前、オヤジの会に参加したことをきっかけに学校に関わるようになり、そしてCS委員として4期8年を務めさせていただきました。

地域住民や保護者等が学校運営に参画する、このCSに関われたことにより多くのことを学び、活動の楽しさを知り、たくさんの方々と知り合うことができ、私自身大きな財産となりました。また、とても多くの方が、子どもたちのために活動してくださり、見守っていただいていることも知り、学園に子どもを持つ1人の親として、とてもありがたい思いでした。

より多くの地域の方や保護者の思いを反映すること、そして学校を縁として繋がった人たちのコミュニティの力により、CSはますます発展していき、子どもにとってより良い環境となります。さらには、子どもたちが生き生きとしている地域は、そこに住む大人たちにとっても『良い地域』になります。

来年度、鷹南学園は10年の節目となります。次の10年に向けてさらなる発展を期待しております。私も、地域住民の1人としてできる限りの協力をしていきたいと思っています。

島田 良次



CS委員として4期8年、学校運営協議会と合わせると14年もの長き間、学校と子どもたちをサポートする活動に関わらせていただき、コミュニティ・スクール活動は私の生活の一部になっていたと言っても過言ではありません。

諸先輩方や地域の皆さまが力を合わせて築き上げてきた「学校を拠点に子どもを育み、地域が一つになる活動」が認められ、全国コミュニティ・スクールサミットで事例発表に行き、文部大臣表彰をいただいたのは嬉しい思い出です。これまで素敵な時間をありがとうございました。

これからは地域住民としてスクール・コミュニティづくりに関わっていきます。

松本 猛



あっという間の10年でした。始めは自分たちが成すべきことを探りながらの日々でした。ジャンプアッププランを完成し、それを軸に鷹南学園のコミュニティ・スクール委員会の活動は動き出しました。学校にとっての辛口の友人でもあり、応援団として大人たちが楽しみながら活動する姿を子どもたちに見せてきたと同時に真剣に向き合ってきたと自負しております。鷹南で育った子どもたちが、この地域に戻ってきて学園生の憧れになってくれることを願いながら、これからも応援し続けていきたいと思っています。たくさんの人との出会いに感謝するとともに、お世話になりましたこと心よりお礼申し上げます。

小田切 茂美



いよいよ、8年の任期満了を迎えます。始まりはこの春、新社会人になる長女の中原小チャレキャンのお手伝い。参観程度から、中原小オヤジの会会長、五中PTA会長、同時にCS委員と、気が付けば「そういうことが好きなヒト」と揶揄！？されて。『すべては子どもたちの笑顔のために』をモットーに、できることをできる範囲で、楽しみながらやってきた結果ですが、少しは学園生の明日へ貢献できたのかな？

何よりサポートいただいた皆さまや地域の仲間たちに心から感謝します。

間壁 武広



東台小学校おやじの会から鷹南学園CS委員に任命された10年前がつい昨日のようです。最初のころ「いったいコミュニティ・スクールを基盤とした小中一貫教育とは何なのだろう？」をみんなで悩んだことが思い出です。

これからは東台地区交通対の会長および鷹南地域のスクール・コミュニティのサポーターとして、学校および地域に関わっていきます。

南條 勉



評価部

評価部では毎年度『**学園評価アンケート**』を実施しています。学園評価アンケートの結果をシステムで分析して教育課題に気づき、次年度に向けて**保護者・地域と学校が連携した取り組みにつなげることを目的**としています。今年度も、学校経営はもとよりCS委員会の活動への評価やご提案をたくさんいただきました。より多くの保護者や地域の皆さまに学園、学校に関わっていただけていることをありがたく思っています。

「鷹南っ子」の成長を学校・家庭・地域がちから（力）を合わせて応援していく『**鷹南っ子ジャンプアッププラン**』の一環として、コミュニティ・スクール委員会は効果や手法を検証しつつ、改善しながら取り組みを継続しています。そして、より充実した鷹南学園に発展するために、保護者の皆さまからご意見をいただく学園評価アンケートへのご協力をいただいております。

例年、分析結果について年度末に別途紙面にてご報告申し上げておりましたが、今年度は広報紙とホームページで、2018年度学園評価アンケートの内容についてお伝えすることといたしました。



1. アンケート実施状況

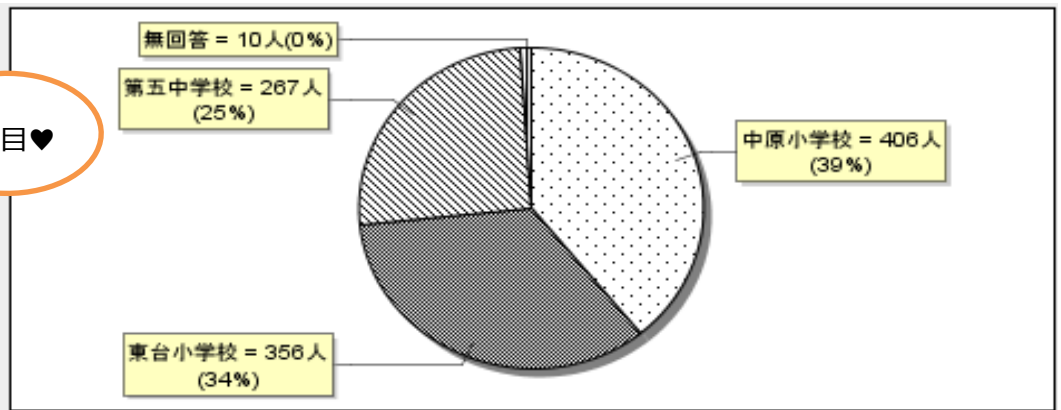
【回答率】 **90%**

♡注目♡

中原 88% (406 / 459)

東台 97% (356 / 368)

五中 84% (267 / 318)



2. アンケート結果の考察 → 学園ホームページに詳細なグラフ、集計結果を掲載しております。

- 基本調査の結果はここ数年の間で問題視されるような急激な数値の変化は見られていません。
- いくつかの項目については、「よくできている」との回答に良好な結果が出ています。
 - ⇒早寝早起きなど規則正しい生活ができていますか
 - ⇒家庭学習に取り組んでいる状況を把握していますか
- 『言葉づかい』について、「気になるものがある」と答えた保護者は72%でした。ご家庭内でも話題にしてください、考え直すキッカケとしていただけたらと思います。

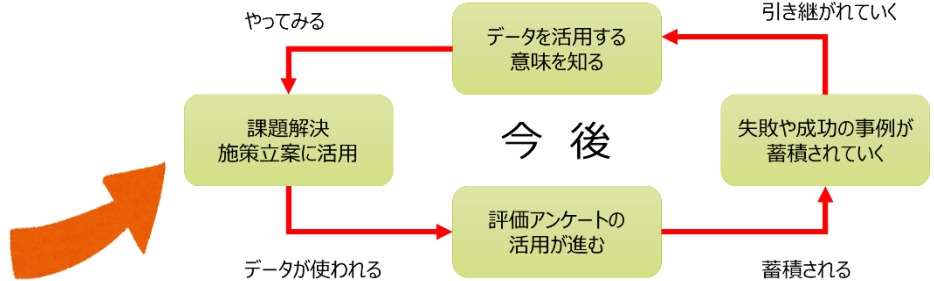
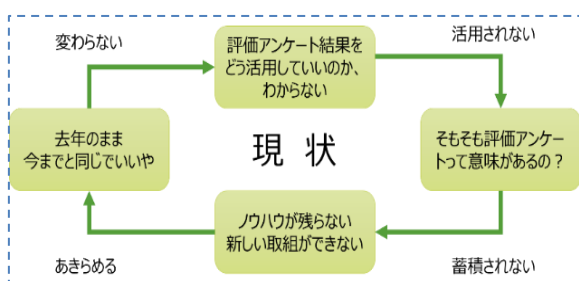


3. 総括

一人ひとりが生きいきと伸びるように学校の教育活動と連携しながら家庭・地域ができることを考え、**4つの重点実行テーマ**※に沿った鷹南っ子「生きる育みプログラム」を、学校と家庭と地域で具体的な取り組みとして実施しています。今後も評価アンケートの結果を施策に反映し、活用していくプロセスを回していきます。

※4つの重点実行テーマ

- ・学習習慣の定着
- ・バランスのよい体力の向上
- ・いじめのない学園づくり
- ・挑戦心、やりとげる力、協働する力の育み



学校支援ボランティア募集

保護者、地域の皆さまと一緒に子どもたちとふれあい、その成長を喜びあえる活動をいっしょにしてみませんか？

登録（登録者・メールアドレス・性別）は簡単です。登録後、イベント毎にメールが配信されますので、参加状況を選択すればOK。その後、各々に詳しいイベント情報が配信されます。また、紙での登録も可能となっております。必要項目（氏名・団体名・メールアドレス・性別）をお手持ちの用紙に記載の上、お近くの学校（中原小学校・東台小学校・第五中学校）へお持ちください。

= 登録方法 =

A：各自が登録する

① <https://msv.m-schoolnet.jp/event/form.cgi?id=10144>



にアクセスしてください。

② 次の画面が表示されます。ニックネームに氏名および所属・メールアドレス・性別をご入力ください。

入力後、**申請する**をクリックすると登録完了となり、登録のメールアドレスに登録完了メールが配信されます。



登録完了
メール配信



B：システム管理者に登録を依頼する

お手持ちの用紙に必要項目を記入の上、お近くの学校（中原小学校・東台小学校・第五中学校）へお持ちください。

係りがシステムへ登録します。登録後、Aと同様、登録のメールアドレスに登録完了メールが配信されます。

= 登録後は =

イベント開催前に情報が送信されます。「応募画面 URL」をクリックしボランティア可能な日時の○×をクリックしてください。



広報部

CSの目的や目標の実現に向けた様々な取り組みを多くの方に知ってもらうために、CSだよりの発行とホームページの更新を行っております。今年度も学園の子どもたちの様子を丁寧に盛り込み、学校・家庭・地域のつながりを伝える内容をお届けすることができたと思います。そして、このCSの取り組みをより分かりやすくお伝えするために新たな手法として…
ただいま「CS紹介VTR」を作成進行中です。
2019年の保護者会などで公開します。
どうぞお楽しみに！

広報誌、紹介VTRを作成するにあたり取材および撮影にご協力をいただいた関係各所の皆さまに心より感謝申し上げます。



2018年度広報部員一同